

当年度の計画

平成 30 年度金沢国際交流ラウンジ目標

ラウンジは区役所に入って3年目となり区や地域団体との連携を深め外国人支援のために部員みんなひとつになって活動していきます。

日本語教室、かもめ教室、そしてイベントやホームページも活性化していきます。

皆様どうぞご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

イベント予定

「中国料理講習会」

中国の主婦が作る簡単で美味しい包子を楽しみながら作ってみませんか？

日時：9月21日（金）午前10時30分～午後2時30分 講師：高 英侑氏

場所：金沢地区センター 2階 料理室（横浜市金沢区泥亀2-14-5）

人数：20人 受付8月20日～（先着順・参加費500円を添え窓口まで）

料理：包子、花巻、トマトと卵のスープ 持ち物：エプロン、バンダナ、タオル

「ごみの分別講習会」

区役所地域振興課資源化推進係と協働で過去2年間行っており好評でした。資源化推進係では外国人は転出、転入があるので毎年行う必要があると話しています。

日程：9月16日（日）・18日（火）・22日（土）・27日（木）の4回 現在は予定です。

対象者：日本語教室の通学生

場所：横浜市立大学シーガルセンター

「ラウンジフェスティバル」

演目：外国人のスピーチ・外国人の団体や横浜市大の学生による音楽。横浜で来年開催されるアフリカ開発会議に関連したアフリカの歌や踊りなど。

日時：11月23日（金・祝）12時30分～16時30分

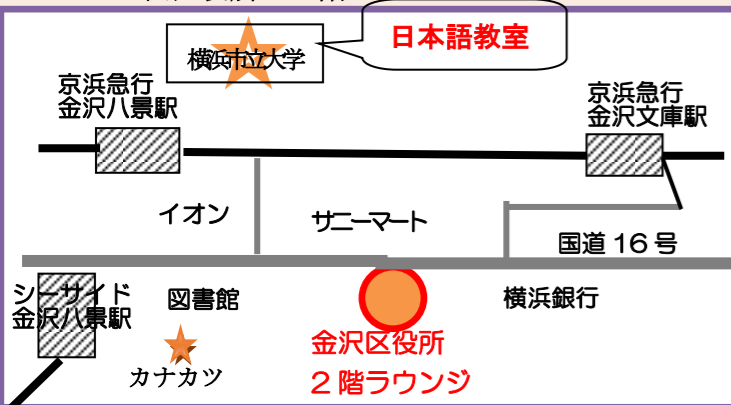
場所：金沢区役所2階 金沢公会堂多目的室

★ラウンジ窓口のご案内★

《開館時間》月・火・水・木・金・土 9:00～17:00

日、祝日、年末年始は休館

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀 2-9-1
金沢区役所 2階



☎045-786-0531・786-0534 Fax 045-786-0532

➤多言語で相談に応じます。

一月曜日～土曜日 9:00-17:00 英語

Monday thru Saturday, 9:00-17:00: English available

一土曜日 9:00～13:00 スペイン語

Los sábados por la mañana(9:00～13:00) en Español

一水曜日 9:00～13:00 中国語

星期三 9:00～13:00 中文

➤〔日本語教室〕

場所：横浜市立大学 八景キャンパス 交流室1,2

日曜日 10:00～11:30 月曜日 10:00～11:30

➤〔かもめ教室〕

土曜日 10:00-11:30 横浜市立大学交流室2

火曜日 16:00-18:45 オフィスかなざわ

木曜日 16:00-18:45 カナカツ

金曜日 15:00-16:30 並木北コミュニティハウス



金沢国際交流ラウンジニュース

発行 金沢国際交流ラウンジ

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1 金沢区総合庁舎2階

TEL:045-786-0531.0534 / FAX:045-786-0532

Email: klounge@shore.ocn.ne.jp

URL <http://www.kanazawalounge.org/>

No. 48

2018年（平成30年）7月20日発行

横浜市立大学・留学生歓迎会にて

例年当ラウンジにも歓迎会への参加案内がある横浜市立大学留学生の歓迎会に参加をしました。当ラウンジと大学とのつながりは、日本語教室を横浜市立大学で行っていることが市大生にとっても留学生以外の外国人にふれる良い機会となっています。このように大学とは様々な交流を通して協働関係にありますので歓迎会の様子をお知らせすることにより大学との結びつきを改めて深めたいと思います。

ピエトロさん（男性）

イタリア・ベネチア

科目：国際総合

食べ物：寿司とお好み焼き

将来：スキーのインストラクター

趣味：逗子や三浦海岸でウインドサーフィン

日本語：ベネチアの大学で勉強



オノアシさん（女性）

フランス・リヨン

生活のこと：特にな

食べ物：納豆がダメ

将来：日本関係の仕事に就きたい

趣味：映画、旅行、飲み会

日本語：イタリアの大学で勉強



リョウさん（女性）

中国・天津

科目：有機合成

将来：日本の製薬会社に入社希望

趣味：家でマンガを読む

日本語：NETの日本語学校、DVD、検定試験を受験



シャセさん（女性）

中国・上海

困っていること：特にな

日本語：中国の師範大学で勉強

横浜の印象：きれい

趣味：友達と映画を観る

留学生にインタビュー

「国・勉学の科目・生活のこと・食べ物・好きなことなど」

ウロシュラドヴィチェさん（男性）

ボスニアヘルツェゴビナ

科目：医学の勉強

語学：日本語・クロアチア語・セルビア語・ドイツ語・英語



ピンピンさん（女性）

中国・河南省

東京外国語大学に

留学した後、市大

グローバル推進室で働いている。

日本で働き、多くのことを学びたい



市大生と留学生、地域の国際団体が集まって

サオリマツノさん

（女性）

インドネシア

シェアハウスに住み浜大

祭も手伝う

外国人に日本語を教え補助通訳も



「外国人のための散歩ツアー」 4月29日（日）横濱金澤シティガイド協会と連携

南米や東南アジアからの人たちを中心に10ヶ国34名が参加しました。横濱シティガイド協会の方がグループリーダーとなり「八景」の由来となるビューポイントを歩きました。リーダーの興味深い話を参加者は一生懸命に聞いていました。私たち日本人でも知らないことが一杯。「へえ!」「そうなんだ!」の連発でした。平潟湾→夕照橋→野島と進み約1時間が過ぎました。野島の展望台に着くと眼の下には平潟湾や八景島、遠くには千葉県や富士山が見え、まさに360度のパノラマを楽しみました。最後に伊藤公別邸を見学して解散しました。天気にも恵まれ楽しい一日でした。



ガイドから説明を聞く



木かげでランチタイム



ゲームのあとは、みんな友達

地域公開講座 5月28日（月）金沢公会堂

「外国につながる親・子どもたちに寄り添って」講師 竹川 真理子氏

南区の中華街近くに「信愛塾」があり、外国人教育相談センターにもなっています。そのセンター一長の竹川真理子氏から塾の様子、外国人が抱えている問題にどう向き合っているかを聞きました。横浜市は中区をはじめ外国人が多く親愛塾は子ども達の居場所であり親の居場所にもなっています。竹川氏は子ども達や親から日本語の勉強、学校の便りのことや生活の問題を聞き、学校、地域の団体などと連携をとりながら日々解決に取り組んでいる様子を話されました。

いつも子どもを第一に考え、情報を伝え、関係団体と連携を持っていく姿勢に本当に「寄り添って」いる心を感じました。

参加者からの感想

- ・単に言葉を教えるだけでなく、生活に寄り添って努力していることに感動した。
- ・支援者の輪、情報を広げることが大事と思った。
- ・外国につながる子ども達もこれからの日本社会を担う子ども達であることを再認識した。
- ・日本語支援ボランティアをしているが相談の場、学びの場になるような居場所を心がけたい。



熱心に語る



参加者も一緒に考えた



現場の様子を見る

日本語教室の学習者へ聞いてみました シリーズ 1

がいこくじん にほん かんそう
「外国人の日本についての感想」

今年5月現在で金沢区には約2,600人の外国人が住んでいます。主な国は中国、韓国、ペルー、ベトナムなどです。

数回のシリーズで日本語教室に通う外国人にインタビューをして皆さんの日本や横浜市あるいは金沢区についての思いをお伝えしますので改めて外国人と日本人との相互理解を深めましょう。

氏名 チンゴック・チェックさん（Cとする） ベトナム・ハノイ 29歳 男性 独身



Q: いつ日本に来ましたか。

C: 2012年に来て1年後に帰国し2015年に再来日し現在にいたる。

Q: 来日理由はなんですか。

C: ベトナムで日本企業に勤務していたので2012年に滋賀県の同社に勤務のため。仕事は機械設計ですが、現在は別会社。

Q: 生活上での不安はありますか。

C: 仕事は英語で不安はないが、日常生活の日本語で苦労している。

Q: 好きな食べ物はなんですか。

C: ラーメン、刺身、寿司、横浜にもある京都で作っているパン。嫌いなものはあまりなく納豆も食べる。

Q: 日本に住んでいて良いところと変なところはなんですか。

C: 環境が静かであることやトイレがきれい、交通機関の時間が正確です。近所付き合いが少ない。

Q: 将来の計画

C: 日本で機械設計と加工の会社を起こしたい。年末にハノイの女性と結婚予定です。

氏名 川村 玲子さん（Kとする） 中国・大連 女性 既婚

Q: 何時日本にきましたか。

K: 1年前。その前に大阪へは旅行で、鳥取には中国で働いていた会社の出張で来た。

Q: 日本に来た理由

K: 日本人と結婚したためです。週2日パン工場アルバイトをしている。

Q: 日本語の勉強は。

K: 中国の日本語学校で1年勉強をしたし、日本に来てからすぐ日本語教室に入った。今は火曜と土曜教室に通っている。

Q: 好きな食べ物と嫌いな食べ物は。

K: まぐろ、さけ、あじの刺身など魚をよく食べますが、納豆は食べない。

Q: 日本の良いところはなんですか。

K: マナーが良い 電車でも店でも列に並ぶ。信号無視をしない。店や病院や役所はサービスが良い。言葉がやさしい。特に病院では看護師さんが近寄って聞いてくれる。お医者さんは中国では偉ぶっている。町がきれいで環境が良い。食品が安全。

